

[成果情報名]ブドウ「シャインマスカット」の超早期加温体系の作成

[要約]ブドウ「シャインマスカット」について、12月上旬加温開始の超早期における加温体系を作成した。本体系の導入により、5月上中旬出荷が可能となる。

[担当]山梨県果樹試験場・栽培部・生食ブドウ栽培科・宇土幸伸

[分類]技術・普及

[背景・ねらい]

本県のハウスブドウ栽培は、平成26年の雪害により大幅に減少したものの、その後の復旧により「シャインマスカット」を中心に栽培面積が年々増加し、高単価販売が行われている。普通加温（1月加温開始）から始まる「シャインマスカット」の出荷期間拡大を目指し、12月上旬加温の超早期加温体系を作成する。

[成果の内容・特徴]

1. 既存の「ピオーネ」超早期加温および「シャインマスカット」普通加温の体系を参考に、栽培試験を行い、「シャインマスカット」の超早期加温体系を作成した。
2. 超早期加温で栽培すると「シャインマスカット」の成熟期は「ピオーネ」と比較して2週間程度遅れ5月上中旬となる（表1）。
3. 大房生産を行うと糖度が大幅に低下するため、目標果房重は350～500g程度が適正と考えられる（表2）。
4. 加温開始期の蒸し込み温度が40℃を超え、平均湿度が70%を下回る場合、芽枯れの発生が多くなる（データ略）。

[成果の活用上の留意点]

1. 本加温体系の普及は県内生産者に限定する。超早期加温体系の入手、導入に際しては各農務事務所、各JAに問い合わせる。
2. 収量が2,000kg/10aを超えると糖度がかなり上がりにくいため、当面目標収量は1,500kg/10aとする。また、3、4月にハウス内気温が30℃を超える日が多い場合、果梗黒変症の発生が多くなる傾向も見られるため、換気には十分注意する。
3. 本試験に供試したハウスはいずれも炭酸ガス施用（早朝高濃度法）を行っている。今後も、現地事例の収集を続け、体系の改良、改定を行う。
4. 二度切り剪定は必須作業であり、6月初旬までには終了させる必要がある。

[期待される効果]

1. 本県ハウス栽培者の収益向上および、県産「シャインマスカット」の有利販売につながる。
2. ハウス栽培を大面積で行う生産者の労力分散が図られる。

[具体的データ]

表1 超早期加温におけるハウス「シャインマスカット」および「ピオーネ」の生育状況(2019~2020)^z

品種	萌芽	展葉	開花始め	果粒軟化	収穫(盛)
シャインマスカット	1月4日	1月8日	2月4日	4月10日	5月17日
ピオーネ	1月8日	1月12日	2月3日	3月30日	5月3日

z) 8~9年生、セント・ジョージ台、短梢剪定樹

12/1加温開始、シャインマスカット超早期加温体系にて栽培

表2 超早期加温におけるハウス「シャインマスカット」の果実品質^z

圃場	年次 (年)	加温開始日 (月/日)	調査日 (月/日)	果房重 (g)	着粒数 (粒/房)	果粒重 (g)	糖度 (°Brix)	酸含量 (g/100ml)	果皮色 ^y (c.c.)	軸褐変 (0~4)	果梗黒変 (%)	未熟粒 (%)	縮果 (%)	カスリ症 (0~4)
果試 ^x	2019	12/1	5/14	371	40.1	10.3	18.3	0.50	2.6	0.2	4	4	11	0.0
	2020	12/1	5/20	393	33.1	12.4	17.6	0.37	3.1	0.0	8	2	13	0.2
A園 ^w	2019	12/1	5/13	525	45.1	12.7	16.7	0.41	3.3	1.4	10	1	4	0.0
	2020	12/1	5/17	702	47.4	15.6	13.9	0.44	2.6	0.6	2	6	8	0.1
B園 ^v	2019	12/12	5/13	381	34.3	11.3	17.4	0.37	3.6	0.0	41	0	0	1.0
	2020	12/15	5/17	383	33.6	11.5	16.8	0.39	2.4	0.0	20	1	0	0.7

z) 2020年はすべての園で第1回目ジベレリン処理後を目安に40日間程度の電照処理(23:00~2:00)を行った

y) シャインマスカット専用カラーチャート(山梨県総合理工学研究機構):1(緑)~5(黄)

x) 8~9年生、セント・ジョージ台、短梢剪定樹、10aあたり収量:2019年;1,695kg 2020年;1,829kg

w) 7~8年生、188-08台、短梢剪定樹

v) 11~12年生、T.5BB台、短梢剪定樹

[その他]

研究課題名: 「シャインマスカット」栽培マニュアルプラットフォーム実証事業

予算区分: 委託

研究期間: 2019~2021年度

研究担当者: 宇土幸伸、塩谷諭史、網中麻子、桐原 峻